



## 見学旅行に行ってきました

# 白水台地の陽光「さん」



11月1日(金)に1・2年、3・4年は、それぞれ見学旅行に行ってきました。1・2年は恐竜博物館、動植物園、3・4年は味千ラーメン工場、通潤橋を見学してきました。

通潤橋は井口の眼鏡橋巨を大化したようなものです。通潤橋は有名なので、ご存じの方も多いかと思いますが、江戸時代の嘉永7年(1854年)、水源に乏しい白糸台地へ水を送るために架けられた通水橋です。建造にあたっては地元の総庄屋であった布田保之助が中心になって計画を立て、熊本八代の種山村にあった著名な石工技術者集団種山石工の協力を得ました。近隣農民がこぞって建設作業に参加したそうです。2つの地区を結ぶこの橋は、その地区より低い位置にあるため、噴水管(逆サイフォン)の原理を利用しています。ゴムなどのシーリング材料の無い時代であり、石で作られた導水管の継ぎ目を特殊な漆喰で漏水しないように密封して橋より高台の白糸台地まで用水を押し上げています。

本校区にも、鼻ぐり井手という先人の知恵と人を大切にする思いで作られた遺産があります。こどもたちは、ボランティアガイドをしたり、音楽劇で表現したりします。そのことを通して、先人の知恵や努力について知り、今の自分たちがいることを学びます。さらに、地域を誇りに思う気持ちも育っています。

今回の、見学旅行でも、日頃の学びがあるから、先人の知恵や努力について、強く感じることはできたのではないかと思います。3・4年生の担任からは、見学や話を聞く態度がすばらしかったと聞きました。1・2年生の担任からも、恐竜博物館では、アンモナイト作りを夢中になって取り組み、動植物園では、見学態度がとても立派だったと聞きました。学びの成果が成長として表れた見学旅行となりました。



## 人権学習授業研究会

11月6日(水)菊陽町の小中学校の職員50名程度が集まり、2・5年生で人権学習の公開授業研究会を行いました。2年生は「ぼくのランドセル」、5年生は「山の粥」という教材を使い学習しました。2年生では、態度変えなど、自分のくらしの中にあるおかしさを振り返る学習、5年生は、周りの人に流されたり、自分が差別されるのを恐れたりする理由で、誰かを差別したことはないかを考える学習でした。多くの方が来られていたので、緊張するのではないかと考えていましたが、子どもたちは、自分たちの意見を堂々と発表していました。子どもたちから出た意見を大切に、今後の生活につなげていきます。



## 町の音楽会があります

11月12日(火)菊陽中学校で、町の音楽会が開催されます。本校からは、3・4年生が出演し、音楽劇「後の世のために」を披露します。鼻ぐり井手を作った加藤清正や地域の人々の思いを音楽劇にしたものです。7日(木)の朝、全校児童に披露してくれました。練習の成果が感じられるすばらしいものでした。音楽会や鼻ぐり井手祭でも応援よろしくお願いします。

